

絶好の天気でスイセンを満喫

〜第24回長島すいせんウォーク〜



皆さん笑顔でスタート

第24回長島すいせんウォークが1月17日に行われ、町内外から約1200人が参加しました。町文化ホールを発着点とした、小浜崎古墳群を周回する6^{キロ}の古墳めぐりコースと長崎崎灯台公園を折り返す12^{キロ}のすいせんめぐりコースで実施されました。

当日は動きやすい気温で快晴。絶好のウォーキング日和となり、午前10時にすいせんめぐりコースがスタートしました。参加者らは思い思いのペースで歩みを進め、咲き誇るスイセンや東シナ海の水平線などを満喫しました。ボランティアとして唐隈そてつ会（中屋修会長）や新風塾（下塩見浩塾長）が、蒸かしたサツマイモやジャガバターなどのもてなしで参加者を楽ませています。ゴール後は、農産物や水産加工品などが当たる抽選会で会場はにぎわいました。

古墳めぐりコースに参加し、抽選会で、ジャガイモが当たった山下美昭さん（出水市）は「長島のウォーキング大会を毎回楽しみにしている。抽選会では、ブリを当てたい。来年も挑戦する」と話しました。



すいせんめぐりコースの折り返し



大好評のジャガバター



ジャガイモが当たった山下さん



ジャガバターとお茶で一休み